



岸川 弘文

## 牛津駅南の開発の 将来の展望は

**市長** 市南部の拠点地域として  
利便性の高い環境に

**問** 歴史、文化的背景から見る牛津駅南の開発の将来の展望は。

**答** (市長) 牛津駅周辺は、都市計画の拠点地域に位置づけられ、市南部の拠点で利便性の高

い市街地の形成を図る。

今後の土地利用計画策定時に地域住民の満足度の低い雇用促進と福祉の充実、市街の整備、商業の振興、住宅開発の誘導を考慮して、策定する。

**答** (市長) 国保は、他の保険と比べ年齢構成

成が高く、医療費水準も高い、所得水準が低いことで国保運営は厳しく大きな課題である。

**問** 制度の課題をどう改善するか。

**答** (市長) 国保運営の県単位の広域化、財政基盤強化策の恒久化、更に社会保障と税の一体改革法による年金や医療制度改革等がある。

### その他の質問

○市営住宅建設の必要性について

**問** 本庁舎移行後には現在の議会棟に公民館を移し、使い勝手のいい公民館とすると言われてるが、この議会棟を公民館としてどのように改修し、リニューアルされるのか。また、予算規模や改修期間などの考えは。

**答** (市長) 本庁舎移行及び図書館をもとの公民館であった議会棟に戻す予定だったが、内外装とも相当老朽化しており、そのため公民館の移転とあわせて改修をし、さらに市立図書館の分室としてふさわしい内容にリニューアルを考えている。今後の予定は、年度

**問** 公民館改修、庁舎跡地利用計画については教育部局が計画することにしているの



▲公民館としてのリニューアルが計画されている議会棟



深川 高志

## どうする牛津公民館移転 と大改修

**市長** 相当老朽化しており  
リニューアルを考えている

内に牛津公民館を利用される方々から意見等を聞きながら、平成25年度から改修事業がスタートできればと思っている。予算については、これから煮詰めていく考えである。

**答** (教育長) 教育委員会が持つべき責任のところはしっかりやる。





▲小城の特産品

**問** 鍋島ゆかりの黄檗文<sup>きばく</sup>化、書聖・中林梧竹のオンラインワンの世界の新しい展開、羊羹・銘酒・清涼飲料、そうめんなどの食文化の更なる推進事業、過去、盛んに製造されていた手すき和紙や松ヶ谷焼<sup>まろがたに</sup>(磁器)の再興、又縁の深い徳島への特産物である藍の視察研修

**答** (市長) たくさん資源の中での絞りを、しっかりとした年次年次の観光戦略を立てて、商工会議所、商工会、色々な関係団体、市民の協力を得ながら磨きをかけて、小城市を売り出していくことに力を入れたい。

**問** セリオ周辺の商業の活性化について

セリオ周辺には旧田中丸邸、赤

**答** (市長) 厳しい状況に陥った中心的核テナントを、商業業者や周辺、行政が一体となって誘致できたのは本気で取り組んだ結果だと考えている。

**答** (市長) たくさんの資源の中での絞りを、しっかりとした年次年次の観光戦略を立てて、商工会議所、商工会、色々な関係団体、市民の協力を得ながら磨きをかけて、小城市を売り出していくことに力を入れたい。



富永 正樹

もっと前向きな攻めの観光戦略を

市長 観光協会の体制も見直すべきだと思う



中島 正樹

公民館の今後の方針と整備計画は

教育長 小城公民館は市民交流プラザに移行へ

**問** 今後の整備計画はどの進めるのか、また、機能転移はあるのか。

**答** (教育長) 小城公民館は既に築34年を数え老朽化が進み、故障などが相次ぎ、耐震基準も満たしていない。

**答** (市長) 総合的に考え現在の小城市庁舎解体後に建設予定の市民交流プラザに公民館機能を移す考えである。

**問** 支館の今後の方針はどう考える。

**答** (教育長) 桜岡支館は小城公民館の中で独立した位置付けで残していく。

**問** 具体的に公民館・支館の整備はどうする。

**答** (教育長) 小城市区では地域活動の拠点施設として各支館を設置している中で地域住民の皆様に親しまれながら効果的な活用がなされている。これからの時代においても、地域コミュニティの形成や青少年活動、地域の課題に対して主体的に取り組む市民活動を進める上で必要不可欠



▲機能移転が行われる小城公民館





合瀬 健一

## 災害時の避難対策は適切か

市長 今回の避難指示は、適切であった

**問** 7月13日の北部九州豪雨災害により、小城市に避難勧告や避難指示が出された。晴田地区や岩松地区は避難勧告から避難指示に変わっているが、三日月町織島地区にはまっすぐ、避難指示が出た。この判断は適切であったのか。

**答** (市長) 前々日より雨で山間部に対する水の含みぐあいやその後も相当な雨の予想ができた。

又、熊本の方で相当な被害がおきている。これらを考え、皆様が避難しやすい明るい時間帯に避難指示を出した。結果的には土砂災害がなく、よ

かったと思っている。今回の避難指示は適切であったと考える。

所を変えることも必要だと思っている。基本的には指定避難場所は今の4か所で行っていききたい。

**問** 織島地区の避難場所が「ゆめりあ」であるが、殆どの人は避難してない。又、岡本地区は殆どの人が公民館に避難した。

**答** (総務部長) 河川の状況なり、被害の状況によつては、場



▲避難指示は適切か



松尾 義幸

## 住の江河川敷の野焼き防止対策を

市長 関係二地区に野焼き禁止のチラシを全戸に配付

**問** 六角川・牛津川の環境整備について。  
①ヨシの流出と流木対策について。  
②牛津川の河道内の樹木伐開の対象本数と時期は。

**答** (市長) ①六角川水系によるヨシ等の対策について8月22日一回目の会議が行われ、二回目は11月に開催予定。今後この会議の方向性を見きわめていきたい。

③野焼き防止対策にどう取り組んだか。  
川整備計画以外の樹木伐採計画はない。  
③7月31日、住の江西の河川敷で発生した野焼きによる火災は、地元の消防団で消火作業を行った。野焼きを繰り返さないために、漁協や二地区と協議し、住の江西、住の江東に対して、野焼き禁止のチラシを全戸に配付した。



▲野焼きでのり網に延焼 (2012.7.31松尾撮影)

流木をはじめごみ等のじんかい対策として、排水施設等にスクリーンを設置。河川にオイルフェンス等を張り流出を防止している。

②六角川水系河

### その他の質問

○平成24年7月九州北部豪雨災害について  
○これまでの豪雨災害復旧と、今回の復旧について



細胞診とHPV検査併用  
検診導入自治体

北海道	羅臼町	長野県	東御市
秋田県	由利本荘市	愛知県	碧南市、岡崎市
栃木県	下野市、小山市、野木町	三重県	鈴鹿市
埼玉県	鳩山町	島根県	全域
千葉県	東庄町、長生村	香川県	宇多津町
新潟県	糸魚川市	徳島県	牟岐町、鳴門市
富山県	上市町	佐賀県	佐賀市
山梨県	甲府市、市川三郷町	大分県	宇佐市

子宮頸がん征圧をめざす専門家会議調査  
(2012年8月)

**問** 『聞こえ』能力の低下は、社会から離れ引きこもりや認知症に発展する原因にもなると言われている。市で実施されている健康診断時に、聴力検査を早急に導入すべきと考えるが。

**答** (市長) 聴覚の衰えはコミュニケーションション不足を生じ、寝たきり  
**問** 現行では細胞診検査のみ。原因物質とも言われるHPV(ヒトパ



西 正博

市の健診に  
聴力検査導入の考えは

**市長** 県内での実施はなく、小城市も考えていない

『子宮頸がん検診』に、HPV併用検査を早急に導入すべきと思うが。

**答** (市長) 調査を行った結果、非常に効果が出ていることは認めるが、国からの方向性が定まるなど、今後の動向を見ていく。

その他の質問

○ 通学路の安全点検の結果と今後の施策について  
○ コンビニにおける証明書等の交付について



▲教育行政を審議されている委員会

**問** ①小城市の教育行政の中で教育委員会の中の位置づけは。  
②教育基本法を遵守しながら義務教育を実施されているが、学校現場におけるさまざまな問題等に対し、市は現実的にどの

ような対応をなされているか。  
③県内では多久市と嬉野市がいじめ追放宣言という事で専門チームを発足させるということだが小城市は。



樋渡 邦美

市内小中学校での  
いじめの事例は

**教育長** この2年間いじめはゼロと報告があっている

素早く報告をする。又関係機関と相談しながら対応するようにしている。  
③小城市では今やっていること、活動していることをもう一遍基本に立ち返って見直していこうというところで今のところ考えていない。

西芦刈水道幹線の  
水利権について

**問** 西芦刈水道の保全水量が落ちている。昭和44年の許可水利権は当然確保すべきだ。

**答** (市長) 地域用水が減少し大変な状況になってきている。しっかりと国、県に申し入れたい。





諸泉 定次

## 市営住宅建替えは地域の整合性を

市長

母子世帯、高齢者への  
福祉的役割が大きい

**問** 市営住宅の建替えは最小限に抑えるべきだ。民間アパートの活用、地域のまちづくりの整合性を持っているのか。

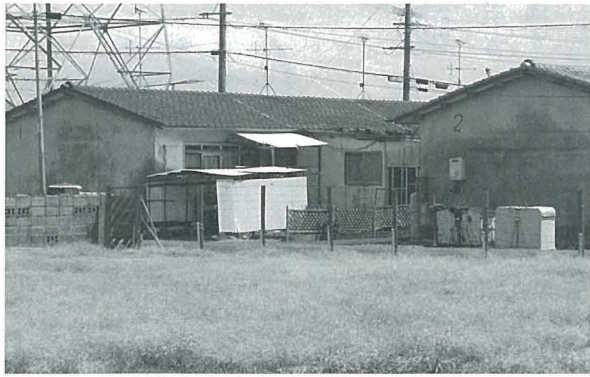
**答** (市長) 小城市の西新町市営団地にも42

世帯が待機。牛津の4つの団地は老朽化。市全体の公営住宅入居は145世帯。母子家庭が45世帯。65歳以上の高齢者の入居が49世帯で、合計で半分以上で福祉的役割が大変重要となっている。

70年の耐用年数だが、国の補助等々を駆使しながら、市で建てたほうが経済的だ。

**問** 現在の家賃が月額3,900円から13,100円。建替えで初年度6,900円が6年後は21,300円。低所得者の方が支払

▲借地で老朽化した柿樋瀬市営団地



えるのか。生活保護の住居扶助額は、4分の1は市の一般会計から最高9,250円支出している。家賃の補助で民間アパートを活用すれば、3階以上のエレベーター市営住宅でなく建設費は安くなる。家賃補助を創設すべき。

**答** (市長) 待機の方々が国の補助を考えて80戸の市営住宅を建設する。

### その他の質問

○生ごみの減量と資源化  
○橋りょうの長寿命化計画について



樋渡 利光

## 避難勧告に市民の対応は

市長

市民は自然災害に対する  
危機意識は高い

**問** ①避難勧告、指示には強制力がないが、今後の情報発令は、

②これからどんな情報伝達が必要と思うか。

**答** (総務部長) ①市のほうでも、例えば市報などいろんなものを通じて、広報が必要と思う。一番大事なことは、自主防災組織を各集落でつくり、集落ごとに検討してほしい。

②現在、情報については、県では市にその都度情報を提供している。また県は県内の情報はすべて把握している。小城市はホームページで災害情報の提供をその都度やっている。

## 小城市が考える環境用水とは

**問** ①三日月町南部はクリークが多く、水路の水が停滞、悪臭と蚊の発生に苦慮しているが。

**答** (市民部長) ①佐賀市ではアカイエカについて駆除している。小城市はヤブカ対策は行っていない。②(産業部長) ②嘉瀬川水系における地域環境用水に関する連絡協議会に国、県の部局等、参加の場で環境用水不足などを要望している。

▲土砂災害の現場







北島 文孝

いじめの  
早期発見に努めよ

教育長

保護者や関係機関に  
周知をはかつて対応する

**問** 学校内でアンケートの取り方を工夫してその結果については子供達に公表し、いじめに対する認識を高めるべきだ。また保護者等にもその内容等を報告し家庭内での話題作りに努めるべきだ。

**答** (教育長) アンケートの結果については子供達が自主的、主体的にいじめのことを考え、児童会や生徒会で議論することははじめの撲滅にもつながる。またアンケートの結果については保護者等にも報告する方向で取り組む。

中山間地区の耕作放棄地の対策は

**問** 現在小城市では荒廃園が500ha有るが、現状を見る限り大部分が農地には戻らないと思うが、方向転換して元の森に戻す施策を考えるべきではないか。

**答** (市長) 農地に戻せない樹園地は広葉樹等を植林し森に戻す必要があると思う。現在、県の事業もあるが、市としても検討する。



▲広がる耕作放棄地

その他の質問

○三日月庁舎周辺の道路整備について



香月チエミ

学童の新1年生の  
4月1日入級を

教育長

保護者の要望も高く、  
前向きに検討したい

**問** 放課後児童クラブは保護者が就労している子どもたちが登録して放課後を余裕教室等で過ごす。その目的は、働く親を支えると共に子どもの健全育成を図ることだ。



▲たのしかった学童フェスタ

**答** (教育長) ①各クラブの定数を増員して対応したが、まだ11名待機中。余裕教室がなく今後は学校敷地内等に、専用施設の建設を早急に検討していく状況である。

- ① 待機児童は解消したか。
- ② 学校行事に伴う代休日や新1年生の4月1日から入級が改正されない理由は、県内他市は実施。
- ③ 専門性の高い指導員の正規採用の必要性は。
- ④ 来年度に向けてNPO法人との連携協議は進んでいるか。

- ② 嘱託指導員の切り替えを4月1日に行っており新1年生への対応に心配があった。県内他市の状況や保護者の要望も高く代休日の開設と合わせて前向きに検討していく。
- ③ 指導員の待遇改善についてはこれまでも相当腐心してきたが推進を図る。④ まず安定した職員の体系の実現に向けて協

その他の質問

○こども課子育て支援係と連携する相談体制の強化、組織・機構の見直し等について





光岡 実

## アイルの運営は、順調か

市長 経営健全化と市民サービスの向上を図る

**問** 牛津保健福祉センター「アイル」の実績は。また、計画通りの運営状況か。

**答** (市長) アイルは、他の保健福祉セン

ターとは異なり、温泉とプールを備えているという大きな違いがあり、この温泉の質については、県内一だと思っているし、来場者も大変喜ばれている。しかし、この温泉の維持管理に要する経費は多大である。施設自体の腐食も早く、想定している以上に修繕や改修等が必要な状況である。

百万円。23年度は入場者数で前年比マイナス約1万2千人の17万5千人、利用料はプラスの2百万円で5千4百万円の実績。利用者が満足でき、安全で衛生的な施設を維持管理し、節減効果を継続して、経営健全化と市民サービスの向上を図っていく。

### その他の質問

○7月豪雨災害の状況と、復旧の見通し

○避難勧告、避難指示はどのような観点から、どの時点で、どう出されたのか。



▲入場者増が望まれる「アイル」

平成22年度の実績は、入場者数で約18万6千人、利用料は5千2



下村 仁司

## 江北芦刈線開通後の通学路の安全について

市長 危険と想定されるなら佐賀土木事務所に要望する

**問** 来年4月開通予定の芦刈地区は、江北地区や砥川地区と比べ、通学路や農業機械横断の為のアンダーボックス等、地域住民に思いやりのあ

る構造となっていない。なぜか。

できる企業誘致条例改正ができないか。

**答** (市長) 早く道路ができ、地元の要望が出されているかと思

**答** (市長) 来る企業があれば、個別で要望を聞き対応する。

う。家に例えるとできあがった後課題が出てくる。道路を渡る子供たちに危険や命に関わる問題だと想定されるなら、市も住民と一緒にになって、土木事務所にも要望する。

**問** 日田から有明海に流れ出した流木対策による漁業振興は小城市としてどうされるか。

**答** (市長) 有明海の沿岸協議会等で定期的にも早く国・県に働きかけをする。



▲江北～芦刈線に新設されたアンダーボックス (牛津町永田地区)

**問** 芦刈に企業誘致が





江島佐知子

## 学力向上に向けての 取り組みは

### 教育長

教師の指導力向上と  
 補充学習や家庭学習充実

**問** 全国学力調査の結果と対策は。

**答** (教育長) 小学校は、国語、算数、理科ともに県平均を上回っていた。中学校は県平均に達していない。全体として

応用力や活用力に課題がある。教師の指導力向上のための校内研修を充実させる。朝の時間の活用やサマースクールの実施、家庭学習の定着などの取り組みを進めている。



▲ICT(情報教育)機器を使った授業のもよう

### 保育園の民 営化、どう 進めるのか

**問** ①牛津保育園  
 園民営化に  
 ついての検証は。  
 ②今後の方向性  
 は。

**答** (教育長)  
 ①初めての  
 民営化で、移行  
 作業で事業者や  
 保護者に誤解や

認識の違いもあったが、保育・幼児教育が一体的にできるメリットがあり、ニーズに適応した取り組みとの評価。  
 ②民営化という路線は変わらないが、国の施策に  
 変化があり、幼児教育審議会を設置して協議中。  
 保護者の意見や要望を勘案しながら、子育て支援というところを踏まえて  
 子どもの保育教育を保障  
 するということに注意して  
 進める。

### その他の質問

- 放課後児童クラブについて
- いじめ問題について
- 児童虐待について



上瀧 政登

## JR柳鶴踏切の改良

市長 踏切改良の要望活動を行う

**問** JR長崎本線柳鶴踏切はカーブになっており見通しが悪く安全性に問題がある。さらに今後電車の本数が増えるようになり事故が心配される。小城市として踏切の形状をどのようにするか

**答** (市長) 県とJRに  
 対し要望活動を行っ  
 ていく。踏切の形状をど  
 うするかについては具体  
 的に協議を行うなかで改  
 良点を見つけ  
 ていきたい。  
 負担について  
 も役割分担を  
 確認して要望  
 していく。

を考  
 える  
 必要  
 はない  
 時期  
 にき  
 ている  
 が。

はけは  
 抜群  
 で少  
 年野  
 球用  
 のグ  
 ラン  
 ドと  
 して  
 最適  
 である  
 が駐  
 車場  
 が不  
 足し  
 時々  
 は周  
 辺に  
 迷惑  
 をか  
 けて  
 いる。  
 駐車  
 場の  
 確保  
 を図  
 るべき。



▲JR柳鶴踏切の現状

### 牛津運動公 園の駐車場 の拡張・確 保を

**問** 牛津運動  
 公園は水

**答** (教育長) 昨  
 年市  
 内8  
 チー  
 ムの  
 連名  
 によ  
 り要  
 望書  
 を提  
 出さ  
 れた。  
 その  
 後生  
 涯学  
 習課  
 を中  
 心に  
 検討  
 を行  
 った  
 が現  
 段階  
 では  
 拡張  
 する  
 とし  
 て明  
 確な  
 結論  
 には  
 至っ  
 てい  
 ない。

### その他の質問

- 放課後児童クラブの運営について





大坪 徳廣

水路の中に  
ブロック堰、なぜか

市長 周辺地域の同意が  
得られていない

**問** 水路の中になぜブロック堰が存在するか排水効果が全くない。

**答** (市長) 事業実施途中排水路工の施工に際し、下流地域の河川が未整備であったことから施工同意が得られず現在の状況となっている。

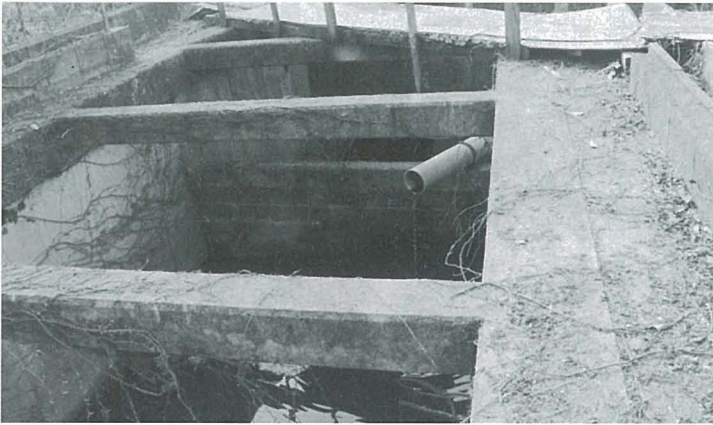
**答** (産業部長) 上流部の中川の排水と横水路の合流点で水がぶつかり合い、排水の方に入り切れず、最終的に溢れて田面の冠水状況が起こり得る可能性がある。

**問** ブロック堰東200mの高い位置に制水門が設置されている。低い所に設置が常識と考えられるが、また、この制水門は利用されていない、なぜか。

堰が2種類あり片方は親子ゲートに分かれて設置されている。

**答** (産業部長) その

下流側の方にも水調整するため転倒堰も設置されており、また東側の堰は流量調整でその堰を調整しながら配られ、用水を分けていくようなことで



▲水路にブロック堰

国民健康保険税が改正されます

(議案第52号の概要について)

年度	所得割		均等割		平等割		保険税 / 1世帯、人	
	所得率	伸び率	1人額	伸び率	1世帯額	伸び率	調定額	伸び率
平成24年度	12.1 %	— %	36,000 円	— %	42,000 円	— %	91,080 円	— %
平成25年度	13.4	110.7	40,300	111.9	44,900	106.9	98,079	107.7
平成26年度	14.0	115.7	41,300	114.7	45,500	108.3	100,398	110.2
平成27年度	14.5	119.8	42,300	117.5	46,100	109.8	102,300	112.3

コメント

- 平成25年度から27年度まで段階的に税率等の改正を行い、被保険者に負担してもらう。
- 平成23年度累積赤字243,473千円を基準として以降の赤字増加額は、翌年度一般会計より繰入を行う。
- 累積赤字基準額は、景気の動向、制度改正、社会保障と税の一体改革の動向を見て行う。



決算審査特別  
委員会を開催

10月1日から12日まで、岸川英樹委員長をはじめ9名の委員で平成24年度決算審査を行いました。

平成24年度

決算審査特別委員会名簿

(委員9名)

- 委員長 岸川 英樹
- 副委員長 深川 高志
- 樋渡 邦美
- 岸川 弘文
- 香月チエミ
- 合瀬 健一
- 松尾 義幸
- 平野 泰造
- 下村 仁司